

三浦ロータリークラブ 週報



2016年7月21日 第2656回例会

事務局：三浦商工会議所 〒238-0243 三浦市三崎3丁目12番19号 TEL 046(881)5111 URL <http://www.miura-rc.jp>

- ◇ 国際ロータリー会長
ジョン F. ジャーム (CHATTANOOGA RC)
- ◇ 国際ロータリー第 2780 地区ガバナー
佐野 英之 (秦野 RC)
- ◇ 国際ロータリー第 2780 地区第 1 グループ
ガバナー補佐 伊与田あさ子 (横須賀北 RC)
- ◇ 三浦ロータリークラブ
会 長：藤 喜代司
副 会 長：高木 巖
幹 事：鈴木 康仁
- ◇ 公共イメージ委員会
委 員 長：笠倉 正弘
副委員長：長瀬 六朗
委 員：奥山 浩司・高木 巖
- ◇ 例会日 毎週木曜日 12 時 30 分点鐘
- ◇ 例会場 三浦商工会議所
〒238-0243 三浦市三崎3丁目12番19号
- ◇ TEL 046(881)5111 FAX 046(881)3346
- ◇ website <http://www.miura-rc.jp>

2016年7月21日 第2656回例会

- ◇ 点 鐘 12 時 30 分
- ◇ ロータリーソング『手に手つないで』
- ◇ ゲスト・ビジター紹介

会長報告 藤 喜代司 会長

先日、14日の会場を「紀の代」に変えての例会はいかがでしたでしょうか。「立花」での会合が続いてどうかと思ったもので思い切って変更したのですが、いかがでしたでしょうか。

ご意見がありましたら後ほど聞かせてください。

16日(土)社会を明るくする会のキャンペーンは三浦海岸駅の開会式含めたティッシュ配りを行いました。私と星野前会長、高木副会長、奥山副幹事



の4名が参加してきました。

午後の部はうらりからお祭りで屋台が並び、祭り客のたくさんいる中で配ってきました。いい宣伝になったと思います。

お暑い中お疲れ様でした。

そして、ちょうどこの日に地区財団セミナーがありました。ロータリー財団委員長の星野さんが資料を取り寄せてお話を聞かせていただけるということで、星野財団委員長には後ほどよろしくお願ひいたします。

じゃがいも植え例会につきましては、8月18日旧長谷川農園にて行います。今年こそ上天気でありますように

詳しくは鈴木 康仁会員に後ほどご報告をいただきます。

よろしくお願ひいたします。

幹事報告 鈴木 康仁 会員

*地区より

- ・地区大会記念
親睦ゴルフコンペ
- ・ローターアクト地区協議会
- ・青少年交換学生募集の件
- ・米山月刊卓話についてのお願ひ
- ・米山奨学セミナー
& カウンセラー研修会ご案内
- ・米山クリーンキャンペーン

不参加クラブ賛助金依頼

* 8月例会案内 横須賀 R C

* 週報 ・横須賀西 R C

* クラブ活動計画書 横須賀西 R C

* スカウトよこすか * 国際交流協会ニュース



出席報告 鈴木 康仁 会員

・会員総数：24名

本日出席：11名 欠席：13名

出席率 45.8%

・MAKE UP

星野 雄 (社会国際奉仕委員会)

以上により、出席率は 50%になります。

二コニコ BOX 集計報告

	本日	前回迄	累計
二コニコ	5,000円	23,000円	28,000円
財 団	8,000円	5,000円	13,000円
ポ リ オ	4,000円	0円	4,000円
米 山	8,000円	5,000円	13,000円
周 年	0円	0円	0円
計	25,000円	33,000円	58,000円

- ・鈴木康仁 社会を明るくする運動、欠席度申し訳ありませんでした。
- ・鈴木正孝 藤会長、今年度はよろしくお願ひします。初回欠席のおわび。
- ・星野 雄 本年度三浦クラブの財団委員長です。後ほど皆様からの志（こころざし）を頂く封筒を差し上げますのでよろしくお願ひ致します。
- ・芹川直行 前回欠席のおわび。
- ・奥山浩司
- ・菱沼国男

クラブ協議会

● 職業奉仕委員会

秋本 清道委員長

職業奉仕は、例会に出ること、事業に参加すること、会員との交流をはかりながらロータリーを楽しむことが職業奉仕と捉えています。

本年も親睦委員会と協力し、楽しい会を企画したいと思います。



● 社会福祉委員会

鈴木康仁委員長



● 米山奨学委員会

鈴木正孝委員長



7月16日に地区の財団セミナーが有りましたが、都合がつかず資料のみを送っていただきました。ガバナーの意向はクラブの年間活動計画書に書かれていますが年次寄付が200ドル、ポリオ40ドル、ベネファクターが1人との事です。配布した封筒と中の紙をご覧ください。今回のセミナーとは無関係ですがかつて地区協議会か？で教わった方法です。いわく「寄付は強制ではありません。気分の良い時、余裕のある時に少しずつでも入れましょう。財団、米山とも目標は1年間で各2万円位、ポリオは約4千円です。1マスは千円です。マスの中には寄付した日付をご記入ください。」今まで財団米山に入れても当人にとっての控えが無かったため分りにくかったがこの方法だと例会場の名札入れに同居しており気楽に寄付できると思います。ベネファクター表彰も期待されています。クラブから1名以上ですが、私の場合昨年3回目の会長を仰せつかったのを自分なりに考え申請致しました。入会期間が一定以上の会員は御一考頂きたいと思います。コピーのうち「2017・・・地区補助金要綱」によると「ロータリー財団の使命に関連したプロジェクト」+「ロータリアンが積極的に参加するプロジェクト」この2つの条件を満たしていれば、クラブの継続事業であっても地区補助金申請ができるとの事です。さらに毎年継続しているプロジェクトは3年に1回申請できるとの事です。非常にわかりやすく緩和されていると思います。一方で当クラブは芋掘りに約30万円の地区補助金を申請認定されました。コピーのうちクラブ別の財団「年次寄付」「ポリオ」「恒久基金」の表をご覧ください。15年7月1日～16年5月31日ですので6月1ヵ月が無いため正確ではありませんが当クラブの年次寄付、ポリオの達成率は低迷です。芋掘りの補助金を頂くにも青少年交換受入れ辞退の意思表示をするのにも本来すべきものを全てしたうえでの方が「かっこいい」と感じるのはいかがでしょうか。



大浦海水浴場